

関西支部1997年度第4回例会

日本気象学会関西支部は、1997年度第4回例会（近畿地区）を海洋気象学会第2回例会と共催して次のとおり開催します。多数の参加をお願いします。

日時 1998年2月16日（月）10時30分～17時

会場 神戸海洋気象台仮庁舎

神戸市中央区山本通3-19-8

TEL：078-271-9228（海洋課）

テーマ 「海洋と気象」

1. 近畿地方で観測されたスコールラインの特徴

—事例解析

* 田畑 明・井上 卓（神戸海洋気象台）

2. デジタル転倒温度計・圧力計の特性について

* 林 美鶴（神戸商船大学）

河野 健・柏野祐二（海洋科学技術センター）

3. 大阪湾における MCSST 法の精度検証

* 太田敬士（神戸商船大学大学院）

境田太樹・香西克俊（神戸商船大学）

特別講演

「神戸コレクションについて」

真鍋輝子（気象庁気候・海洋気象部）

4. 神戸臨海海域における温暖化ガスの大気海洋相互作用

* 石田廣史（神戸商船大学）

平木隆年（兵庫県立公害研究所）

5. 大阪湾及び四国周辺海域における大気・海水中の二酸化炭素濃度測定

山下栄次（岡山理科大学）

* 石田廣史（神戸商船大学）

6. 海洋上における大気エアロゾルによる放射散乱特性

* 石田廣史（神戸商船大学）

増田一彦・佐々木政幸（気象研究所）

高島 勉（宇宙開発事業団）

7. 親潮の異常南下の発生と北西太平洋上の大気大循環および日本の気象の変化との関連

* 山田二久次・関根義彦（三重大学生物資源学部）

8. 日本南岸の塩分極小層について

* 福富敦志・関根義彦（三重大学生物資源学部）

9. 日本南岸の黒潮流路の変動について

関根義彦（三重大学生物資源学部）